



震災復興への私たちのテーマは、『無理をせず、出来る範囲で』『一時的ではなく』

年度末・新年度 顔の肌トラブル

3月から4月にかけては、季節の変わり目であると同時に、年度末から新年度へと生活環境が大きく変化する時期です。この時期は気温や湿度の変化、花粉の飛散、紫外線量の増加に加え、仕事や学校などの忙しさや環境の変化によるストレスも重なり、顔の肌トラブルが起こりやすくなります。



まず3月は、スギやヒノキなどの花粉が多く飛散する季節です。花粉が肌に付着すると、かゆみや赤み、ヒリヒリとした刺激を感じることがあります。特に頬や目の周りは皮膚が薄く敏感なため、花粉の影響を受けやすい部分です。また、冬の乾燥の影響がまだ残っているため、肌のバリア機能が低下し、外部刺激に対して敏感になりやすい状態です。乾燥による肌のかさつきや皮むけ、化粧のりの悪さなどを感じる人も少なくありません。さらに、年度末は仕事や学校の締めくくりの時期

で忙しくなりがちです。疲れや睡眠不足が続くと血行が悪くなり、顔色がくすんだり、目の下のクマが目立ったりすることもあります。

4月になると新年度が始まり、職場や学校での環境の変化、新しい人間関係などによるストレスが増えやすくなります。ストレスはホルモンバランスの変化を引き起こし、皮脂の分泌が増えることで、ニキビや吹き出物ができやすくなる場合があります。特にあごやフェイスラインにニキビが出やすいのが特徴です。また、春は気温が上昇し皮脂分泌が活発になるため、額や鼻まわりのテカリや毛穴の目立ちが気になる人も増えてきます。



さらに注意したいのが紫外線です。紫外線は真夏に強いイメージがありますが、実際には春から徐々に増え始め、4月にはかなりの量になります。紫外線はシミやそばかすの原因になるだけでなく、肌の乾燥や老化を進める要因にもなります。そのため、春の段階から紫外線対策を行うことが大切です。



こうした季節の変わり目の肌トラブルを防ぐためには、日常生活の中でいくつかのポイントを意識することが重要です。まず外出から帰った後は、顔に付着した花粉やほこりを落とすため、早めに洗顔を行きましょう。洗顔の際は強くこすらず、泡でやさしく包み込むように洗うことが大切です。洗顔後は十分に保湿し、肌の乾燥を防ぎましょう。肌のうるおいを保つことは、外部刺激から肌を守るためにも重要です。

また、外出時には日焼け止めを使用するなど、紫外線対策を行うことも欠かせません。日焼け止めは季節を問わず使用することが望ましいですが、特に春からは意識して取り入れたいものです。帽子や日傘、サングラスなどを活用することで、紫外線の影響をさらに減らすことができます。年度末から新年度にかけては、体調だけでなく肌にもさまざまな変化が現れやすい時期です。日々のスキンケアと生活習慣を見直しながら、季節の変わり目を健やかに乗り切りましょう。

新年度応援キャンペーン

年度末・新年度を迎えお忙しい皆様へお顔のケアをしっかりと行っていただく為にピュア²ライトを応援価格で販売致します。

期間 3月15日 - 5月15日
条件 別途1万円以上の購入必須
(オートシップ・サブスクも対象)

価格 1パック 2,000円
お一人様 2パック/月
例) 3月20日2パック・4月20日2パック・5月15日2パック



*ピュア²ライトのパックラベルが資材在庫過多の為、旧住所のまま製造致しております。通常販売時には新住所のラベルを貼っていますが、応援商品は特別価格の為貼っておりません。あらかじめご了承下さい。